

# 前庭(まえにわ)コンクール

雑司が谷の町を歩いていると、植木などで家の前を飾っているお宅をよく見ます。和風あり、洋風ありと、皆さんそれぞれ工夫されています。皆さんのお宅の小さな緑の工夫を前庭(まえにわ)と名付けました。この前庭が雑司が谷の景観や雑司が谷らしさをかたちづくとともに重要な要素となっているのではないのでしょうか。



雑司が谷ならではの緑あふれるまちづくりに参加してみませんか。まちを歩きながら気軽に参加できる試みです。まちを歩いて緑に触れて、お気に入りの前庭を見つけましょう！

まちのみどりを楽しみながら、ステキな前庭をつくってくださっている方に、感謝の気持ちを伝える企画です。

地域の方々が集まるステキな前庭の中から、入賞者を発表。優秀作に選ばれた方には表彰状をお届けします。またご承諾いただける場合には、展示場やホームページで紹介いたします。この活動は、豊島区国際アートカルチャー特命大使自主企画事業の一環として行っています。

主催 特定非営利活動法人 (NPO法人) 雑司が谷ひろばくらぶ  
共催 日本女子大学薬袋研究室  
協力 雑司が谷地域の会・南池袋  
～コンクールに関するお問い合わせ～  
〒112-8681 東京都文京区雑司2-1-1  
日本女子大学家政学部住居学科 薬袋研究室 前

この前庭に目を向けて、それを楽しもうということで、第1回前庭コンクールが開催されました。この企画は、豊島区国際アートカルチャー特命大使自主企画事業として豊島区の助成金をいただき、NPO法人雑司が谷ひろばくらぶと日本女子大学薬袋研究室の協働で行われています。

このコンクールは、いいなと思った前庭を自由に投票していただき、勝手に表彰するコ

ンクールです。ご本人の承諾を得たものだけを発表させていただきます。令和元年5月～6月までに120人の方から投票をいただき、その作品数は121件にもなりました。7月30日に一次審査を行い、選出された19件については現地審査を行い、金賞11件、入賞8件、入選36件を選定させていただきました。

9月28日には前庭コンクール表彰式を行います。前庭10選に選ばれた作品の他、投票された作品の中で了解が得られたものを展示します。是非おいでいただき、雑司が谷の素敵な前庭を見てください。

また、当日は、造園のプロによる前庭教室も行います。これからの前庭づくりの参考にしてみたいかでしょうか。どなたでも参加できますので、お誘い合わせのうえおいでください。

## 前庭コンクール表彰式

日時: 令和元年 9月28日(土) 午前10時～13時

場所: 都電テーブル+雑司が谷中央児童遊園 (弦巻通り・雑司が谷中央児童遊園の隣)

記念講座 前庭教室(事例と実演)

講師: 有福 創氏(空間創造工房 アトリエ朴)

参加費: 無料

お問い合わせ

NPO法人雑司が谷ひろばくらぶ  
FAX 03-3981-5490  
Eメール info@zoshigaya.club

まちづくりニュース  
2019・9  
通算86号

# ぞうしがや

<http://zoshigaya.org>

●企画/発行  
雑司が谷・南池袋  
まちづくりの会

●事務局・連絡先  
豊島区地域まちづくり課  
事業第1グループ  
03-3981-0489

## 雑司が谷らしいみちの使い方

まちづくりの会では、日本女子大学薬袋研究室と協働で、雑司が谷地区のみち環境を改善するにはどうしたらよいか検討しています。

昨年度、まちづくりの会では地区内の道路の点検パトロールと道の使い方ワークショップを行いました。その成果を受けながら、日本女子大学薬袋研究室では、「風情ある雑司ヶ谷における観光と生活の接点を考える」と題したシンポジウムを行いました。

今年度は、協働でまち点検を行い、改善すべき場所や地区内のよいところを確認しました。細く曲がりくねった道が多いことは、雑司が谷らしい景観を生み出している一方、交通安全や防災の課題もあげられます。特に最近気になるのは自転車という指摘もありました。電動自転車の普及で、坂の多い雑司が谷にも多くの自転車が通行しています。残念ながら、自転車の右側通行や一時停止違反などが目に付きます。交差点での出会いがしらの事故も発生しています。

女子大グループでは、実態を知るために地区内の数



まち点検

箇所での交通量調査を行いました。その結果、多くの問題点があることが判りました。そこで道路の使い方の提案をするため、9月7日と10月22日に道路を使ったイベントを行います。9月7日は弦巻通りの雑司が谷中央児童遊園前付近で行います。しつらえたみち空間を皆さんに通行していただき、感想を伺います。これはどなたでも参加できます。また、下記のサイトで事前のモニター募集を行っていますので、是非ご参加ください。

今回のイベントを踏まえて、雑司が谷のみちづくりの具体的な提案を検討していきたいと考えています。

### 雑司が谷のみち環境を考える 住民モニター募集

- 当日のご参加大歓迎
- 事前モニター登録

<http://bit.ly/2li8arV>

お問い合わせ: 日本女子大学家政学部住居学科 薬袋研究室

Eメール woonerf@fc.jwu.ac.jp



9月7日の会場

## 残り時間はあとわずか 不燃化特区 助成

雑司が谷・南池袋地区の不燃化を促進するために地区内で燃えない建物に建替える方に不燃化特区助成を行っています。これは、2021年3月までの期間限定事業となります。

この助成を受けるためには、建物の工事が完成し登記まで行われなくてはなりません。したがって、2020年12月くらいには工事が完成している必要があります。残すところあとわずかになってきました。設計や工事には時間がかかります。助成金を利用して建替えを計画されている方は、お早めに区へご相談ください。お問い合わせ: 都市整備部地域まちづくり課 電話03-3981-0489

## 連載 なつかしの 雑司が谷の風景「都電のガード」



小池俊夫画 「都電のガード」パステル 362×514mm

御嶽坂を下り、清立院・宝蔵寺の前を都電の線路の方へ行くと、荒川線で唯一のガードに突きあたります。このガードは戦前、王子電車と言われていた頃からあったといひます。

子供たちは電車が近づくとガード下へ駆け込み、轟音と振動、また車体の腹を見るのを楽しんだと聞いています。

この絵は東側からガードを見たものです。現在は道路の工事中で通れません。そのまま開く予定は無いようです。 小池睦子

# 着々と進む公園施設の工事



## 公園施設が上棟

高田小学校跡地の公園施設の工事は順調に進んでいます。5月25日には上棟し、公園計画検討会による上棟見学会が行われました。その後屋根工事や外装工事、内装工事などが行われ、外観はもちろん、内部も完成の様子をうかがえるようになってきました。12月末の竣工に向けて、急ピッチで工事が行われています。



上棟見学会 (5/25)

## 名称は『雑司が谷公園 丘の上テラス』

公園施設の名称は、公園計画検討会で検討しました。いろいろな候補が提案されました。その中で、親しまれていた小学校の記憶を引き継ぐため、高田小学校の校歌の一節にある「丘の上」を採用することにしました。また、この建物はみんなが集うまちの縁側となることを目指しています。その象徴となるのが建物南側



上棟時の内部の様子

## 木挽(こびき)ワークショップ

高田小学校の樹木の多くは新しい公園に残されます。しかし、中には工事の都合でどうしても伐採せざるを得ない木もあります。

それらの木を別の形で残すため、木挽ワークショップが行われました。NPO法人雑司が谷ひろばくらぶの主催です。写真の木は体育館のところにあった桜の木です。これを昔ながらの大きな木挽ノコを使って板を切り出しました。木挽職人さんの手ほどきをいただきながら、住民の皆さんが木挽に挑戦しました。切り出した板から、施設の看板などを作ります。残った木材で、ベンチをつくり、高田小学校の正門があった場所の小広場に置かれています。



# 公園工事も着工 そしてその後へ

のテラスです。そこで『雑司が谷公園 丘の上テラス』という名称にすることにしました。

## 公園工事も着工

7月23日の工事説明会を経て、8月から公園工事も着工しました。公園の工事は3月まで行われます。公園工事は敷地の東側の擁壁の解体から行われ、その後北側から南側に向けて工事が行われる予定となっています。工事では近隣の皆様にご迷惑をおかけしますが、引き続き、ご理解とご協力をお願いします。



公園工事説明会

## 3月末には開園式

雑司が谷公園の工事は3月に終了の予定です。工事終了後には開園式を予定しています。開園式とお祝いのイベントは、公園検討会を中心に案を練っています。検討会ではイベントと一緒に楽しむメンバーを募集しています。イベントではこんなことをやりたい、こんなことができないかなど、いろいろなアイデアをお寄せください。

## 公園の維持管理は

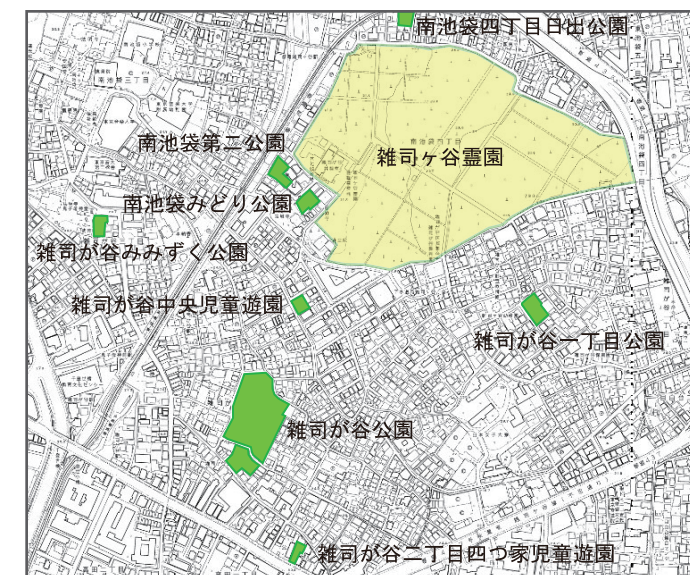
公園が完成したあとの維持管理は、気持ちよく公園を使うために必要です。それと共に地域の住民の望むように利用できることも大切であると検討会では考え

ています。そのため、公園検討会を発展させて維持管理に係る組織をつくろうとしています。次号(来年3月発行)のまちづくりニュースで募集を行いますので、関心のある方はご参加ください。もちろん、開園式の企画や運営管理について、今から話し合いに参加したい方は、いつでも参加できます。公園緑地課にお申込みください。

## 地域全体のまちづくりへ

雑司が谷公園ができ、その維持管理を担う団体ができた時、その対象は雑司が谷地域を対象としたまちづくりの意識を持ちたいと検討会では考えています。公園の運営を核としたまちづくりです。

雑司が谷・南池袋地区には、工事中の雑司が谷公園をはじめとして特徴のある公園・児童遊園があります。これらを活かし、役割分担をしながら、地域全体として使いやすく、安全安心な公園づくりを行い、それが地域のコミュニティや活性化に寄与することを目指して取組みたいという発想です。



この地区の公園・児童遊園

## 公園を一緒に楽しみませんか

### 開園式スタッフ募集

開園式の企画・運営から当日スタッフ、イベント参加など、どのような形の参加も大歓迎です。どなたでも参加できます。

### 公園検討会に参加しませんか

公園の維持管理や公園運営を核とした地域づくりを考える公園計画検討会には、地域の方ならどなたでも参加できます。

お申込み・お問い合わせは豊島区公園緑地課まで  
電話：03-3981-4940 Eメール：A0023700@city.toshima.lg.jp